

# ひまわり


 マツダ病院長  
**迫田 勝明**

## マツダ病院の広報誌

### 「ひまわり」の発刊にあたって

この度、マツダ病院は広報誌「ひまわり」を発刊する事になりました。

マツダ病院は、医療改革の荒波の中で、病院完結型の医療から、地域完結型の医療へと変革を図ってまいりました。この「医療改革」と「地域完結型の医療」というキーワードの下で、マツダ病院はこれまで以上に地域医師会との連携を深め、さらには地域住民の皆様にも何時もしものことがあるうとも安心して生活してもらえ、ることを目標に地域医療を担っているのだということを大変誇りにしてきました。

マツダ病院のそのような診療情報は、これまでインターネットのホームページやパンフレット或いは医療講演会などを通じて発信してきました。

しかし、最近の医学の進歩は思っている以上に速く、一方で、地域の皆様にマツダ病院をもっともっと身近な存在として感じ取っていただくためには、もっと素早くマツダ病院の情報を発信することが大切であると私たちは感じるようになってきました。

皆様に私達のマツダ病院がどのように変わっているのかを出来るだけ速く、出来るだけ正確に知っていただきたいと思えます。この「ひまわり」がその新鮮なマツダ病院の情報を知っていただく一助になれば幸いです。



### ■病院基本理念

1. 広島市東部の基幹病院として高い医療水準の保持につとめる
2. 患者様の権利・プライバシー・安全を確保する
3. 患者様に喜ばれる医療サービスを提供する
4. 職員が明るく楽しく働ける病院にする

### ■患者様の権利

1. 患者様は、良質な医療を平等に受ける権利を持っている
2. 患者様は、自分で病院を選ぶ権利を持っている
3. 患者様は、十分な説明のもとに治療を受ける権利を持っている
4. 患者様は、いかなる時にも人格的に尊厳をもって扱われる権利を持っている
5. 患者様は、医療従事者が知り得た個人的あるいは医療上の秘密を厳守される権利を持っている
6. 患者様は、自分の治療に関する情報を知る権利を持っている

## 電子カルテシステムを導入しました

本年2月に200床以上の病院として広島県では初めて、電子カルテシステムを導入しました。マツダ病院の総合医療情報システムは、電子カルテシステムとオーダリングシステム、クリニカルパスシステムを中核として、看護部門、薬剤部門、検査部門、放射線部門など院内各部門と連携したシステムです。また、地域医療連携システムを導入し地域の医療機関との連携を積極的に進めています。



診療上の情報がタイムリーに登録、参照されます



電子カルテを使っての治療説明

## 高性能マルチスライスCTを導入しました

本年4月に最新鋭の16列マルチスライスCTを導入しました。この装置の特徴は大変高速で撮影時間が短いことと、高精度の三次元画像により、脳内の動脈に加え、心臓の血管抽出も期待されています。またカメラで撮影したような鮮明な内視像により、大腸ポリープの検出にも有効です。当院の高性能CTは生活習慣病の早期発見に大きな役割を果たします。

コンピュータ断層撮影装置  
(16列マルチスライスCT)





## 女性事務員の制服 をリニューアル しました

11月から、受付など女性事務職員の制服をリニューアルしました。来院される皆様に明るくさわやかな印象を持っていただこうと、女性職員が中心になって検討をすすめてきたものです。この制服同様、いっそうさわやかで、親切的な対応を心がけて参りたいと思います。



マツダ病院では、これまで携帯電話の使用を全面的に禁止させていただいておりましたが、このたび一部の場所を除いて携帯電話の使用が可能になりました。

携帯電話は今や私たちの生活の中で必需品となっています。そこで、ご来院される方々や患者様の利便性と、医療機器やペースメーカー埋め込み患者様への安全性を病院としてどのように両立したら良いかを職員みんなで考え、今回の結論に達したわけです。使用可能な具体的な場所については、ご来院の際に院内掲示をご覧ください。

もちろん、携帯電話のご使用にあたってはマナーが大切であることは言うまでもありません。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



### 携帯電話の院内一部使用解禁について



### 全館禁煙をスタートしました

マツダ病院では、10月1日より患者様用と職員用に計5ヶ所あった喫煙所をすべて廃止し、全館禁煙に踏み切りました。愛煙家からの苦情や吸殻の散乱など、当初はいろいろな反響を心配しましたが、皆様の積極的なご協力によってスムーズなスタートを切ることができました。

言うまでもなくタバコの煙の害は明らかです。近年特に全国各地で喫煙に対する排除運動が活発化しており、広島市でもタバコの歩行喫煙禁止条例の適用が始まりました。私たちも患者様の療養環境を守るために、今後も全館禁煙を継続していきますので、引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



## 公開医療講座のお知らせ

マツダ病院では、毎月第3、第4土曜日に近隣公民館にて公開医療講座を開催しています。

毎回様々なテーマで行っていますので、お気軽にご来場ください。



### ■ 次回開催予定

期 日	時 間	場 所	テ ー マ	講 師
11月15日	10時30分～ 11時30分	青崎公民館	からだの正常と異常 医療画像でここまで見える	放射線科医師 中西 正
11月22日	10時30分～ 11時30分	府中公民館	睡眠時無呼吸症候群について	呼吸器科医師 坂本 直子

問合せ先：マツダ病院事務グループ総務室 細川 TEL 082-565-5252

## ボランティア募集中!!

あなたの小さな愛が大きな喜びと感謝に

マツダ病院では、ボランティアの会「ひまわり」が平成12年10月に発足し、毎週月曜日と木曜日の午前中に活動しています。

現在、会員は10名ですが、一人でも多くの方に活動していただきたく会員を募集しています。

なお、活動内容などの詳細につきましては下記までお問合せください。

問合せ先：マツダ病院事務グループ総務室 細川  
TEL 082-565-5252



### ■ 編集後記

秋も深まり、肌寒い夕風に冬の息吹きを身近に感じさせられる季節になりました。

このたび、地域の皆様へマツダ病院から積極的に情報発信を行うことを目的に広報誌「ひまわり」を創刊いたしました。「ひまわり」の語源は、日廻り、つまり日を追って回る花という事からきています。また、花言葉には「あなたを見つめる」という意味もあることから、親しみを込めてマツダ病院ボランティアの会や6階談話室文庫にこの「ひまわり」の名前が使われています。

このたび創刊したマツダ病院広報誌「ひまわり」も、地域を見つめて皆様に親しんでいただけるような紙面づくりに心がけ、積極的に取り組んで参りたいと思っています。広報誌「ひまわり」が地域の皆様との掛け橋になり、マツダ病院をより身近に感じていただければ幸いです。内容について皆様からのご感想やご意見をお待ちしています。

マツダ株式会社

**マツダ病院**

〒735-8585 広島県安芸郡府中町青崎南2番15号

TEL. 082-565-5000 FAX. 082-565-5138 ホームページアドレス <http://hospitalmazda.co.jp/>